

全国に多数ある設備の定期点検を効率化『マンホールポンプ監視』

■課題

日本の下水道事業は、人口減少による収入減少や管理に関わる人材の減少、施設の老朽化などさまざまな問題を抱えている。また、全国各地でゲリラ豪雨が頻発し、市街地ではマンホールから突然水が吹き上がり、浸水する被害も相次いでいる。

■概要・期待効果

マンホールポンプの水位・雨量データを低コストで遠隔監視できます。

PLC で計測機器を集約している構成でも、Mdbus-RTU モードを利用することで無線ネットワークが実現できます。周辺に点在しているマンホールポンプ装置を LoRa 無線で広範囲ネットワークにつないでデータ集約。

